**【テーマ１】　ＩＲ立地に向けた事業化検討**

|  |  |
| --- | --- |
| **めざす方向** | 国の動向等を踏まえ、ＩＲ事業者公募や区域認定申請に向けた準備を進めます。（中長期の目標・指標）　・国からの区域認定を得て、大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる、国際競争力の高い世界最高水準のＩＲを早期に実現する。 |

|  |
| --- |
| **ＩＲ立地に向けた事業化検討** |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（H31.３月末時点）＞** |
|  | **■ＩＲ推進会議での議論を踏まえた大阪ＩＲ基本構想の取りまとめ**　　・外部有識者や経済界で構成するＩＲ推進会議を運営し、大阪ＩＲのめざす姿や国の制度設計への働きかけ、ＩＲ立地に伴う懸念事項に関することなどについて議論を行う。・国の動向やＩＲ推進会議での議論も踏まえ、大阪におけるＩＲの基本的な考え方を示した大阪ＩＲ基本構想を取りまとめる。（スケジュール）2018年4月～：ＩＲ推進会議を適宜開催ＩＲ実施法の成立を踏まえ、大阪ＩＲ基本構想を取りまとめ**■事業者公募に向けた準備の実施**　　・ＩＲの事業化に向けて重要となる項目・課題等について、専門知識・ノウハウを有するアドバイザーも活用しつつ検討・整理を進め、事業者公募に向けた準備を実施する。（スケジュール）2018年4月～：各項目の整理、課題等の具体的な検討 | ◇活動指標（アウトプット）・国の動向等を踏まえ、ＩＲ推進会議を適宜開催。◇成果指標（アウトカム）（定性的な目標）・ＩＲ実施法の成立を踏まえ、大阪ＩＲ基本構想を取りまとめ。◇成果指標（アウトカム）（定性的な目標）・ＩＲの事業化に向けた項目・課題等を整理し、ＩＲ実施法の内容やスケジュール等に合わせて、事業者公募に向けた準備を実施。 | ○ＩＲ推進会議を３回開催（7月、11月、２月）。○ＩＲ整備法や国の動向、ＩＲ推進会議での議論などを踏まえ、2019年２月に大阪ＩＲ基本構想(案)を取りまとめた。○アドバイザーも活用しつつ、事業性の検討・分析や開発条件、事業条件など具体的な事業設計を行い、事業者公募に向けた準備を実施した。 |